



報道各位

「学校教育田」で小学5年生が 昔と現在の米づくりの違いを学びます



新潟市食育・花育推進
キャラクター
まいかちゃん

新潟市では、次世代を担う小中学生に農業及び米に対する理解を深めるため、平成5年から「学校教育田」の取り組みを進めており、今年度は79の小学校・中学校が実施予定です。

この度、中野山小学校、江南小学校、大通小学校がアグリパーク近くの学校教育田で、昔の手植えと現在の機械植えの違いを学びます。

【田植えの概要】

日時：令和4年5月10日（火）

午前の部 9：30～11：30（中野山小学校74名）

午後の部 13：30～15：30（江南小学校65名・大通小学校91名）

場所：新潟市アグリパーク（新潟市南区東笠巻新田3044）

※田植え場所は新潟市南区東笠巻新田3087，3088番地 裏面のとおり）

内容：・手植えによる田植え体験

・直進アシスト付き田植え機の実演（協力：株式会社関東甲信越）

※水田センサーを設置し、稲刈りまで子どもたちがタブレットで田んぼの状態を観察します。



田植えの様子



機械の実演



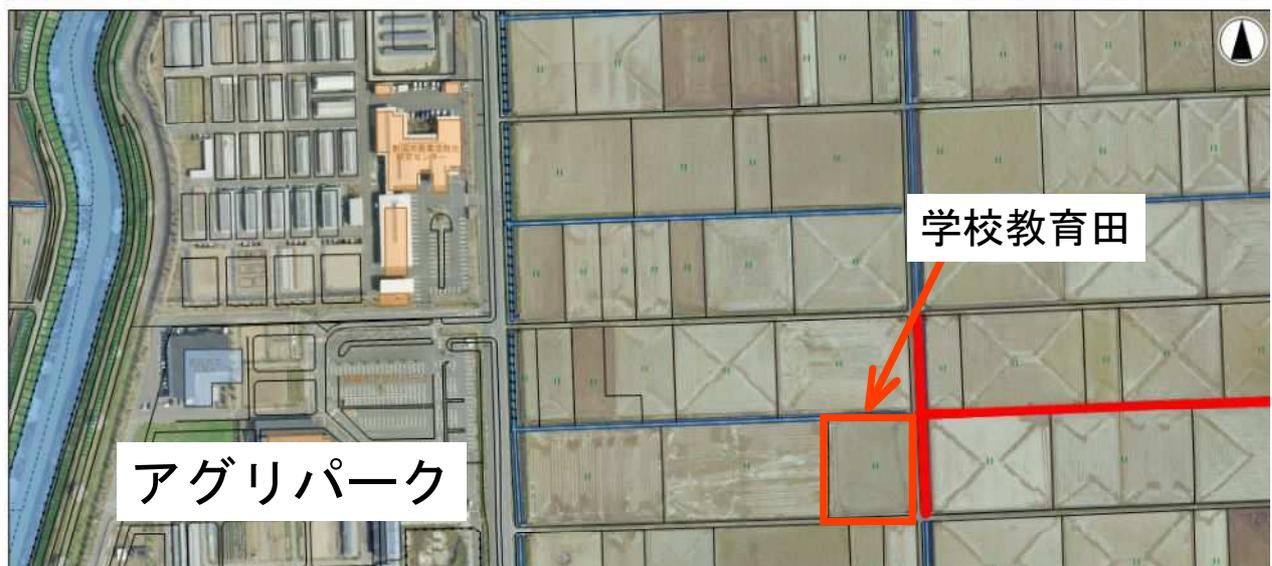
水田センサー

【問い合わせ先】

新潟市農林水産部食と花の推進課（担当：佐藤・須田）

TEL：025-226-1792 FAX：025-226-0021 E-mail：shokuhana@city.niigata.lg.jp

◆位置図



◆田植えの流れ

時刻	学習活動
9 : 30 (13 : 30)	バス到着 ・ 田植えの身支度
9 : 40 (13 : 40) 10分	①入園式（東屋） ・ 本日の学習課題の確認 ・ 指導者の紹介及び学習の流れの説明（アグリパーク職員） ・ 「田植えの仕方について」全体指導（JA 担当者）
9 : 50 (13 : 50) 15分	教育田へ移動
10 : 05 (14 : 05) 35分	②教育田での手植え体験 ・ 農家さんに田植えまでに行った作業（田おこし等）について話をいただく。 ・ 子どもたちによる手植え体験
10 : 40 (14 : 40) 15分	③田植え定規による実演と機械植えの実演 ・ 昔の田植えの様子を知る ・ 機械植え（協力：中セキ）の様子を見ながら昔との違いを考える ・ 昔の手植えと現在の機械植えの違い、便利になった点などについて話をいただく。 ・ 水田センサーについての説明
10 : 55 (14 : 55)	アグリパークへ移動
11 : 30 (15 : 30) 10分	④退園式 ・ 学習の振り返り、お世話になった方々へのお礼